学校番号	3020

令和８年度　商業科

教科	商業科	科目	オフィス実務	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	使用しない						
副教材等	令和８年度版全商ビジネス文書実務検定模擬問題集２級・１級（実教出版） 令和７年度版全商ビジネス計算実務検定模擬問題集２級・１級（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・ビジネス文書の作成方法を学び、自ら目標に向かって学習できる態度と能力を身につけていきましょう。
・ビジネス計算の方法を学び、自ら目標に向かって学習できる態度と能力を身につけていきましょう。
・ビジネスの文書作成方法やビジネス計算の方法やそれに伴う知識を学び、その活用スキルを身につけ、ビジネス社会で活かすことができる能力を身につけていきましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技術】
・ビジネス文書入力スキルの向上と文書作成スキルおよび普通計算スキルの向上とビジネス計算のスキルの定着を図る。
【思考力、判断力、表現力等】
・ビジネス文書作成やビジネス計算においてその内容や方法を理解し、最適、最速な方法を思考、判断できるようになる。
【学びに向かう力、人間性等】
・積極的に学習に取り組み、経済社会の一員として望ましい心構えや実践的な態度を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・ビジネス文書作成において、必要な知識の内容を理解しているか、また、ビジネス文書作成方法を理解しているか。 ・ビジネス計算において、必要な知識の内容を理解しているか、また、普通計算の計算方法を理解しているか。	・ビジネス文書作成において、ビジネス文書作成方法を理解し、文書作成の最適、最速な作業方法を思考、判断しようとしているか。 ・ビジネス計算において、ビジネス計算の内容や方法を理解し、計算方法の最適、最速な方法を思考、判断しようとしているか。	・ビジネス文書作成において、積極的に学習に取り組み、経済社会の一員として望ましい心構えや実践的な態度を身につけようとしているか。 ・ビジネス計算において、積極的に学習に取り組み、経済社会の一員として望ましい心構えや実践的な態度を身につけようとしているか。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	ビジネス文書Ⅰ	・ビジネス文書の筆記の知識の理解 ・ビジネス文書の作成方法の理解と実技練習 ・ワープロ速度の入力方法と実技練習	a:ビジネス文書実務検定２級程度の筆記の知識を理解できる。 b: ビジネス文書実務検定２級程度の文書作成の方法を理解し、その方法を最適、最速に思考、判断できる。 c: ビジネス文書実務検定２級程度の筆記、実技を積極的に取り組むことができる。	定期考査 確認テスト 実技テスト	定期考査 確認テスト 実技テスト	観察 提出物等
一学期 二学期	ビジネス計算Ⅰ	・ビジネス計算の知識の理解 ・ビジネス計算の計算方法の理解と実技練習 ・普通計算の入力方法と実技練習	a:ビジネス計算実務検定２級程度の知識を理解できる。 b: ビジネス計算実務検定２級程度のビジネス計算を理解し、その方法を最適、最速に思考、判断できる。 c: ビジネス計算実務検定２級程度の普通計算、ビジネス計算の練習を積極的に取り組むことができる。	定期考査 確認テスト 実技テスト	定期考査 確認テスト 実技テスト	観察 提出物等
二学期 三学期	ビジネス文書Ⅱ	・ビジネス文書の筆記の知識の理解 ・ビジネス文書の作成方法の理解と実技練習 ・ワープロ速度の入力方法と実技練習	a: ビジネス文書実務検定１級程度の筆記の知識を理解できる。 b: ビジネス文書実務検定１級程度の文書作成の方法を理解し、その方法を最適、最速に思考、判断できる。 c: ビジネス文書実務検定１級程度の筆記、実技を積極的に取り組むことができる。	定期考査 確認テスト 実技テスト	定期考査 確認テスト 実技テスト	観察 提出物等
三学期	ビジネス計算Ⅱ	・ビジネス計算の知識の理解 ・ビジネス計算の計算方法の理解と実技練習 ・普通計算の入力方法と実技練習	a: ビジネス計算実務検定１級程度の知識を理解できる。 b: ビジネス計算実務検定１級程度のビジネス計算を理解し、その方法を最適、最速に思考、判断できる。 c: ビジネス計算実務検定１級程度の普通計算、ビジネス計算の練習を積極的に取り組むことができる。	定期考査 確認テスト 実技テスト	定期考査 確認テスト 実技テスト	観察 提出物等

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度